



健康フェスタを開催しました

9月10日に三重病院健康フェスタを開催いたしました。足元の悪い中、約90名の方にご来場いただきました。皆さんとたくさんお話ができ、スタッフも嬉しい気持ちになりました。去年はコロナ禍で催し物も少なく、時間も短い開催でした。今年はコロナ禍以前の時間に戻り、新しい催し物の血管しなやか度測定や足のバランス測定もご来場頂いた方には好評でした。内脂肪測定も毎年大人気であつという間に予約券が売り切れてしまいました。そして今回は、糖尿病教室として、栄養士、内科医、糖尿病認定看護師からお話をさせていただ

きました。栄養士からの食べて健康に!では、「どんなお食事をどれくらい食べると内臓脂肪が増えずに健康的ですよ」、医師からの一病息災では、「元気で長生きするためにはどんなことをするといいですよ」、糖尿病看護認定看護師のフットケアでは、「毎日足を観察してきれいにしてきましょう!元気でいるために足を大切にしましょう」というお話でした。来場者の方からもたくさんの質問があり、皆さん健康への意識を高くもってらっしゃることがわかりました。

皆さんが健康で長生きできるお手伝いをさせていただけるよう、来年度も皆さんに楽しい企画を考えてお待ちしております。
(外来師長 須藤 鈴佳)



[第48回]

東海地区小児糖尿病 サマーキャンプ 「AMIGOキャンプ」 開催報告

今年のキャンプは三重病院に通院されている1型糖尿病患者さんやご家族、三重病院スタッフも参加し、キャンパー、ミニキャンパー、スタッフで約200名が集まりました。4年ぶりにコロナ禍前と同じ4泊5日の日程で、恒例の野外調理やキャンプファイヤーの他に星空観察やミニリトルワールドなど楽しい企画がたくさんありました。参加者からは、「同じ病気の友達ができて嬉しかった」「カーボカウントに自信がもてた」「注射の打てる部位が増えた」「また、来年参加したい」など



のご意見をいただきました。これからも、皆で協力して楽しくてためになるキャンプを企画・運営していきたいと思ひます。まだ、参加したことがない方も来年はぜひご参加をご検討ください。

(糖尿病看護認定看護師 渡邊 美佳)